

2020年5月25日

各位

会社名 株式会社かんぽ生命保険
代表者名 代表執行役社長 千田 哲也
(コード番号：7181 東証第一部)

2019年9月末及び2020年3月末の経済価値ベースのソルベンシー比率の開示

株式会社かんぽ生命保険（東京都千代田区、代表執行役社長 千田 哲也）は、2019年9月末及び2020年3月末の経済価値ベースのソルベンシー比率^{注1}（Economic Solvency Ratio、以下「ESR」）を計算しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

2019年9月末のESRは128%、2020年3月末のESRは116%となりました。

	2019年9月末	2020年3月末
経済価値ベースの資本量 ^{注2} [=①]	3兆5,700億円	3兆4,200億円
経済価値ベースの統合リスク量 ^{注3} [=②]	2兆8,000億円	2兆9,500億円
ESR [=①/②]	128 %	116 %

（注1） 経済価値ベースのソルベンシー比率（ESR）とは、リスクに対して十分な資本を確保しているかを示す保険会社の財務の健全性指標のひとつであり、資産・負債を経済価値に基づいて評価した資本量を統合リスク量で除して算出しています。

（注2） 経済価値ベースの資本量は、エンベディッド・バリュー（EV）に当社が発行した劣後社債の額を加えて算出しています。EVの詳細については、2020年5月25日付け「2020年3月末ヨーロッパ・エンベディッド・バリューの開示について」をご参照ください。

（注3） 経済価値ベースの統合リスク量は、資本量の変動をリスクと捉え、内部モデル（保有期間1年、信頼水準99.5%）を用いて算出しています。

内部モデルは必要に応じて見直す場合があり、算出方法及び算出結果はその影響を受ける可能性があります。

以上